



一般財団法人 愛知県バスケットボール協会

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄五丁目13番21号 バネ協名古屋センタービル8階 TEL 052-253-9400 FAX 052-684-7799

AICHI BASKETBALL ASSOCIATION #6F 5-13-21, Sakae, Naka-ku, Ngoya-City, Aichi, 460-0008, JAPAN TEL +81-52-253-9400 FAX +81-52-684-7799

2022

一般財団法人 愛知県バスケットボール協会

U12 部会 チーム説明会

2022年4月23日(土)

知多市勤労文化会館 つつじホール

2022 U12部会 チーム説明会

次 第

- 9:15 開会のことば
U12部会長あいさつ
- 9:30 各部局より
(1) 大会参加にあたっての諸注意
(2) 今年度の競技方式、日程について
(3) ルール確認
(4) チーム／競技者の登録について
- 10:45 講習
「インテグリティに関して」
講師：(株)愛知心理教育ラボ
代表取締役 毛受 誉子 様
- 11:45 閉会のことば
- 11:50 解散

大会参加の諸注意事項

U12部会

コーチは、以下の事柄等に関し、応援の保護者も含めてすべて把握するようにしてください。

～大人も子どもたちのためにマナー等の確認をしましょう～

<準備>

- 1 大会参加申込書に必要事項を記入の上、期限までに送付してください。選手やスタッフの追加が認められる場合も同様です。大会参加費も期限までに振り込んでください。
※ 参加費の振込みにつきましては、「大会略号・略称チーム名・男女」をお願いします。
※ 大会当日現金集金する場合があります。つり銭が要らないようにご準備ください。
- 2 ユニフォームは、白色と白以外の濃い色の2色を準備してください。背番号は、4から始まる一連の番号を用いてください。
- 3 参加チームが確定し、組み合わせが決まると、組み合わせ日程表・競技取り決め事項・大会注意事項等を送付します。熟読して、チーム内に周知徹底をお願いします。試合時間や延長の取り決めについては、大会毎に変更されることがあるのでご確認ください。なお、メンバー表は、ホームページよりダウンロードしてください。
- 4 ベンチは、組み合わせ表及び日程表の左側チームがオフィシャルに向かって右側とし、原則的に白色のユニフォームとします。都合により大会本部・コーチ・審判の合意のもとに変えても良いこととします。
- 5 帯同オフィシャルを原則とします。選手にオフィシャルをできるようにしておきましょう。
 - ①タイマー → 時間が止まっているときは、しっかりと手を挙げましょう。
 - ②ショットクロックオペレーター → 24秒・14秒・継続・リセットの判断を正しくしましょう。
 - ③スコアラー・アシスタントスコアラー → シュートした選手・ファールした選手を確認しましょう。オルタネイティング・ポジション・ルールの表示器の操作を正しく行いましょう。
 - ④得点板 → 得点を正確に掲示しましょう。残時間の掲示も正確にしましょう。
 - ⑤コートキーパー（モップ） → 2名
- 6 原則として帯同審判とします。帯同審判には、E級以上の審判資格が必要です。必ず取得してください。審判技術の向上に努めましょう。2チーム（男女若しくは兄弟）出場の際は、それぞれで審判を出しましょう。

- 7 チームの持ち物に必ずチーム名を記入しておきましょう。
- 8 大会中のけが等に備え、各チームで救急箱を準備しましょう。
- 9 U12部会ホームページに緊急連絡が載ることがあります。大会前に確認するようにしましょう。

<大会当日>

- 1 会場に到着したときや帰るときには、大会本部に必ず報告してください。
- 2 体育館フロアは、土足厳禁です。ウォーミングアップを外で行う場合もあるので、屋内用・屋外用シューズとボールを用意し、会場を汚さないようにしましょう。また、会場付近で声を出したアップは周辺住民の迷惑になることがありますので、大会注意事項を確認してください。
- 3 屋外用シューズの保管は、各チームで責任持って行なってください。
- 4 会場使用上の注意を守り、立ち入り禁止になっているところには、絶対に入らないようにしましょう。
- 5 貴重品は、各チームで保管しましょう。
- 6 喫煙は、所定の場所で行うようにしましょう。
- 7 試合中のフラッシュ撮影は、禁止します。
- 8 会場内のコンセントの使用は、禁止します。
- 9 第1試合のチームは、会場の準備に協力しましょう。また、最終試合のチームは後片づけに協力をお願いいたします。
- 10 観客席のごみは、「使用前より美しく」を目標に各チーム責任をもって持ち帰りましょう。
- 11 駐車場には限りがあります。台数を制限させて頂くこともあります。乗り合わせ等各チームで協力してください。
- 12 前ゲーム開始までにメンバー表を1部大会本部に提出してください。
メンバー表は、コーチ欄に記載されたコーチの方が提出してください。同時にコーチ証の提示をお願いします。
- 13 次のゲームのチームがコートに出てくるのは、前ゲームの4クォーターが始まってからとします。ゲームに支障がないように留意しましょう。
- 14 前ゲーム遅延の場合は、ゲーム終了後5分間の練習時間をとります。

<ゲーム>

- 1 **競技規則については、JBAバスケットボール競技規則の「ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点」を適用し、一部競技取り決め事項に示して修正して使用しま**

す。

- 2 ミサंगा・ヘアピン等は禁止です。つめも伸びていないか確認してください。
プレーをするのにふさわしくないもの、ゲームに支障をもたらすものを身につけてはいけません。Tシャツは、着用できなくなりました。
ソックスは、チームの選手は同じ色を着用しなければなりません。
その他の身につけるものは、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもので、同じチームの選手は同じ色を着用しなければなりません。
- 3 ベンチには登録メンバー15名までと**チーム関係者4人**まで入ることができます。応援は過熱しやすいので、チーム責任者及びコーチが責任を持って把握してください。応援の方が罵声を浴びせることや、子どもたちや他の人たちを押しつけ、カメラ・ビデオを撮ったりすることのないよう周知徹底をお願いします。
- 4 ベンチでのスコアシートは、オフィシャルの練習の一環としてしっかり記入するようにしましょう。
- 5 交代は、着替えを済ませて、交代する選手本人がオフィシャルに伝達をしてください。速やかに交代をして、スムーズに試合の再開ができようにしましょう。
- 6 試合開始時や終了時には、指導者同士もあいさつを交わしましょう。また、審判ともあいさつを交わしましょう。
- 7 第1・3クォーター後のクォーター・タイム及びハーフタイムは、次のクォーターの登録を終えてからとるようにしましょう。ハーフタイムのスコアの確認も、登録を終えてから行いましょう。
- 8 試合が終わったら、速やかに次の試合のチームとベンチを交代しましょう。

＜審判・オフィシャル・マンツーマンコミッショナー（MC）＞

- 1 **帯同審判は、JBA審判E級以上のライセンス取得を原則とするが、前期リーグにおいては、未取得の場合でも取得予定を条件に担当することができる。その場合は、当日本部にその旨を申し出ること。**
- 2 審判を行うときには、規定された服装を着用してください。
- 3 オフィシャルは、日程表の割り当てに従ってください。また、大人が1名付き添ってください。
- 4 審判及びオフィシャルは、大会当日変更されている場合があるので、必ず大会本部で確認してください。
- 5 MCは帯同を原則とします。MCを行う際は、立って行ってください。基準規則等については、JBAのホームページにて、最新版を常にご確認ください。

- 6 タイムアウトは、35秒と45秒でオフィシャルはブザーを鳴らしましょう。タイムアウトが取れる時期を、しっかり覚えておきましょう。

<コーチ>

- 1 コーチとは、チームの指導者であり、実際にゲームを指揮する者とする。
- 2 **コーチは、子どもの模範となるようにしましょう。自チームや相手チームの選手に威圧感を与えるような言動やルールに則らない行動・ゲーム中にコート内に入る行為等がないようにしましょう。**
- 3 ゲーム中、コーチはベンチからプレイヤーに助言をあたえ、交代の規則に従ってプレイヤーを交代させることができる。また、タイムアウトを請求することができる。
- 4 プレイヤーがゲームに参加するとき、ほかのプレイヤーに危険をもたらすようなものを身につけないように管理することはコーチの任務です。
- 5 スコアシートに名前を記載されているコーチまたはアシスタントコーチは、ゲーム中ベンチから立ってプレイヤーに指示を与えてもよいが、立っていられるコーチはどちらか一人である。移動できる範囲は自チームのベンチ前だけである。
- 6 ベンチ前にチーム・ベンチエリアが区画されます。サイドラインと直角に、センターラインから3m離れた位置に引いたラインとエンドラインの延長線上の区間を自チームベンチ前とする。
- 7 交代は、交代する選手本人が、オフィシャルに伝達をするようにしてください。
- 8 タイムアウトは45秒です。35秒のブザーで選手をコートに戻し、45秒のブザー時には、ゲームが再開できるように徹底しましょう。45秒経過後の選手への声掛けは、テクニカルファウル（遅延行為）の対象になります。
- 9 **ベンチ入りするコーチやスタッフで、コーチライセンスを取得している者は全員JBAコーチ証を首からぶら下げることとする。また、試合の指揮を執るヘッドコーチは、大会本部が準備するコーチ証もぶら下げることとする。立って指揮するコーチは、JBAコーチライセンスを取得されている方に限られます。ベンチにいるだけでは不可となります。JBAコーチライセンスの取得者を増やしていきましょう。大会レベルにより必要な資格も決められているので注意してください。なお、試合中ライセンスを取得しているコーチが退場し、ベンチにライセンス取得者が不在となった場合でも試合は続けられる。その場合、ベンチ入りしているスタッフがコーチの代理をできることとする。**